

「数学を学ぼう」

～問題を発見し、数学を使って解決しよう！考えを豊かにする学びへ！～

中学校数学では

- ・日常生活や社会において活用できる内容を学びます！
- ・将来様々な専門分野の学習を深める上で基盤となる内容を学びます！
- ・論理的思考力・直観力・説明し伝え合う力を身に付ける内容を学びます！

「数と式」の領域

数の範囲を拡張し、概念や計算の意味を理解します。また、文字を用いた式の意味を理解し、計算したり活用したりします。全領域の基礎となる学習内容です。

「図形」の領域

平面や空間図形の性質を理解し、身の回りにあるものを「形」「大きさ」「位置関係」という観点で考察します。また、図形の性質や関係を捉え、論理的に考察したり表現したりします。

4つの
領域で
学びます

「関数」の領域

自然・社会現象などの事象の中に潜む関係や法則を捉え、「表、式、グラフ」を使って考察したり説明したりします。また、事象を関数関係とみなすことで、未知の状況を予測します。

「資料の活用」の領域

不確定な事象について、目的に応じてデータを収集して処理し、その傾向を読み取って判断します。また、データに基づいた判断や主張を多面的に吟味し、よりよい解決や結論を見いだします。



数学の学習では、問題を発見して解決し、それを振り返りながら、更に考え続けることが大切です。考え続けることで、新たな問題発見や新たな知識の獲得、認識の深化につながり、数学の力を高めることができます。日々、学校の授業で数学を学んでいますが、**授業以外においても、自分でできる学びをやってみましょう。**

自分でできる学びをやってみよう

学びの内容を確認しよう

学習への見通しをもつために

まず、「数学を学ぼう」で、数学を学ぶ意味や4つの領域で学ぶことを確認しましょう。次に、「学習内容シート」に示された内容と教科書の学習内容を照らし合わせて、1年間で学ぶ大まかな内容を確認しましょう。また、新しい単元の学習に入る前には、その単元の学習内容を確認し、学習への見通しをもちましょう。

学びを進めよう

学習し続け、学びを止めないために

日々の家庭学習では、予習・復習する内容を決めて取り組むことが大切です。「学習内容シート」の学習内容ごとに、教科書の例・例題・問題を基にして取り組む内容を決めて、学習しましょう。

予習 内容を理解したり分からないところを明らかにしたりする

復習 内容の理解などを確かめる

「数学を学ぼう」
「学習内容シート」

教科書等
を使って

学びを振り返ろう

学習した内容を定着させるために

学習して一定期間が経過すると、学習した内容を忘れてしまうことがあります。そこで、単元末や学期末、テストの前後に、学習した内容がどれくらい分かっているか確認しましょう。「学習内容シート」の内容に該当する教科書の練習・章末問題等に取り組んで確認しましょう。確認した後は、理解度に応じてその後の学習を進めましょう。

学びを使おう

問題を発見し、解決する力を付けるために

日常生活や社会において、「数学」を活用することが大切です。身の回りの様々な事象における問題で「数学」を使った解決例が教科書にあります。その例の他にも、自分で身の回りの問題を発見し、その問題を「数学」を使って解決してみましょう。また、解決した過程をノートやレポートにまとめたり、新たな問題を発見したりしましょう。